

第1回 ゲノム科学分科会（基礎生物学委員会・統合生物学委員会・基礎医学委員会合同分科会）（第25期・第1回）議事録

日時：令和3年12月6日（月）18：00～20：10

会議形式：オンライン会議

出席者：佐々木裕之、武田洋幸、岡田由紀、岡村好子、金井弥栄、川合知二、古庄知己、小原雄治、城石俊彦、菅野純夫、高木利久、建石真公子、徳永勝士、平沢晃、福島義光、森郁恵

欠席者：本橋ほづみ

事務局：丸山恵子

議事

議事に先立って、今期より参加した委員による自己紹介があった。

（1）役員を選出

互選により以下の委員を役員として選出した。委員長・菅野純夫、副委員長・徳永勝士、幹事（2名）・佐々木裕之、本橋ほづみ

（2）現在進行中の大規模ヒト全ゲノム配列決定プロジェクトについて（資料1）

菅野委員長から、資料1を用いて現在国内で進行中の大規模ヒト全ゲノム配列決定プロジェクトについて説明があり、質疑応答を行なった。

（3）フランスの生命倫理法改正案について（資料2-1～5）

建石委員から、2021年のフランスの生命倫理法改正においてゲノム改変を伴うヒト胚研究の制限が大幅に緩和された旨の説明があり、質疑応答を行った。武田委員より、本件について科学者委員会ゲノム編集技術に関する分科会にて検討しており、積極的な連携が望まれる旨の発言があった。

（4）各省庁のゲノム科学関連プロジェクトの現状と今後の見通しについて

ヒト以外の生物のゲノム解析および生活環境などの情報との統合について意見交換を行なった。

（5）今後の活動について

菅野委員長より、本日の意見をもとに、他の分科会との連携を含めて、今期の活動について検討する旨の発言があった。

以上